

ガス給湯暖房用熱源機

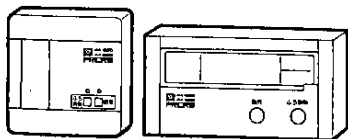
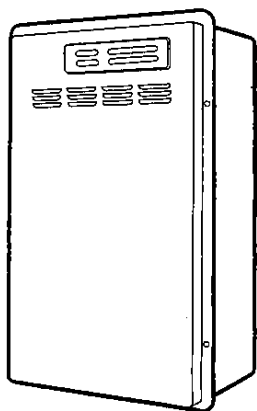
エコスプリオール・オート

PRIOR AUTO

取扱説明書

形式名
GS-R243T ₂ -L5
GS-RT243T ₂ -L5
GS-RTF243T ₂ -L5
GS-RTB243T ₂ -L5

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しい使い方で上手にお使
いください。



品番 (設置方式により異なります。)

- 44-865型 (屋外設置・PS標準設置形)
- 44-866型 (扉内設置形)
- 44-867型 (扉内設置・前方排気延長形)
- 44-868型 (扉内設置・後方排気延長形)

もくじ

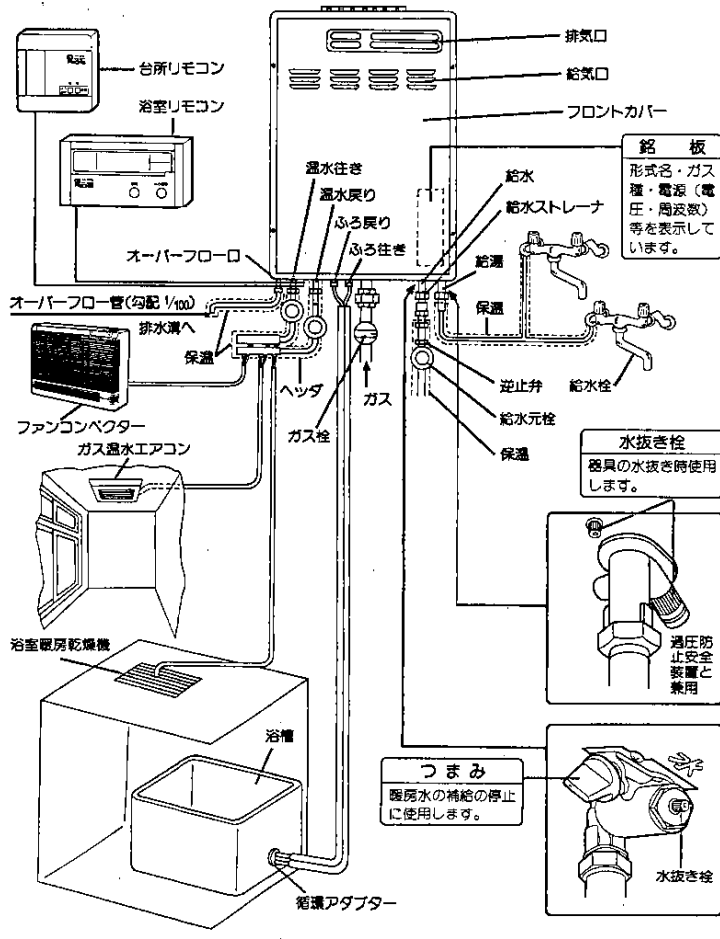
	ページ
● 特長	1
● 各部のなまえとはたらき	2
● 必ずお守りください	7
● ご使用前に	9
● ふろ自動運転の使いかた	10
● 追いだきの使いかた	13
● 給湯の使いかた	15
● 暖房の使いかた	19
● 暖房水の補給について	21
● 凍結による故障をふせぐために	24
● タイマー操作について	24
● 点検・手入れ	26
● 故障・異常の見分けかたと処置方法	27
● アフターサービス	29
● 仕様一覧表	30

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとシステム例

●44-865型(屋外設置・標準設置形)



ごあいさつ

このたびは、大阪ガスのふる全自動式ガス給湯暖房用熱源機
〈**エコス** プリオール・オート〉をお求めいただき、ありが
うございました。

別添の保証書とともに、この「取扱説明書」を大切に保管して
ください。

特長

ふる全自動機能

●スイッチを押すだけで、浴槽へのお湯張り、追いだし、保温及び足し湯が自動で
できます。

安定出湯

●比例制御により、出湯量を調節しても能力範囲内では、常に安定した湯温が得ら
れます。

クリーン暖房

●暖房は、温水を使用するため、お部屋の空気を汚さないクリーン暖房です。

簡単操作

- 給湯は台所リモコンの給湯スイッチを「入」にすると給湯栓を開くだけで、自動的
に運転をします。
- 暖房はお部屋の放熱器の運転スイッチを入れるだけで、自動的に運転をします。
- ふるはリモコンのふる自動スイッチを操作するだけで自動的にお湯張り、追いだ
し、保温運転をします。(リモコンとは、台所リモコンと浴室リモコンをいいま
す。)

静音

●暖房運転は、特に静音運転をします。

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

台所リモコン

○内の数字は説明しているページを示します。

スイッチ説明

給湯温度設定スイッチ

給湯温度を設定する時に押します。(注:ふろ自動運転中、ふろ注湯時は、ふろの設定温度が優先され給湯されます。)^⑮

現在時刻設定スイッチ

現在時刻を合わせる時に押します。(停電後、または本体のコンセントを抜き差しした後は、合わせなおしてください。)^⑳

タイマー時刻設定スイッチ

ふろ自動運転のタイマー時刻を設定する時、または変更する時に押します。(事前に必ず、現在時刻を合わせてください。)^㉑

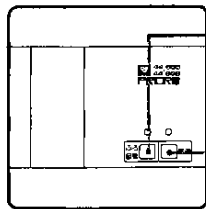
タイマー予約スイッチ

ふろ自動運転をタイマーで開始する時に押します。^㉑

液晶表示

各設定データや、動作状態を表示します。^④

(外観)



ふろ自動運転スイッチ

ふろ自動運転を開始、または停止する時に押します。^⑩

給湯運転スイッチ

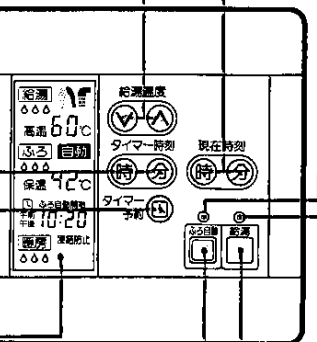
給湯運転を開始、または停止する時に押します。^⑮

ふろ自動運転ランプ(緑)

ふろ自動運転中に点灯します。^⑩

給湯運転ランプ(緑)

給湯運転中に点灯します。^⑮



各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

台所リモコン

○内の数字は説明しているページを示します。

表示説明

給湯運転表示

給湯運転ができる状態であることを表示します。^⑮

優先運転表示

浴室リモコンの優先スイッチを押すと表示されます。^⑮

給湯燃焼表示

給湯中に表示します。^⑮

高温表示

給湯設定温度が50℃以上の時に表示します。^⑮

ふろ運転表示

追いだき・ふろ自動運転中であることを表示します。^⑩

ふろ燃焼表示

ふろ注湯中や追いだき燃焼中のとき表示します。^⑩

保温表示

ふろ自動運転で保温中に表示します。^⑫

タイマー予約運転表示

タイマー予約中に表示します。(タイマー予約運転開始により消灯)^㉑

時刻表示

現在時刻とタイマー予約時刻を表示します。(通常は、現在時刻を表示します。)^㉑

エラーコード表示

機器に異常がある場合、異常内容(エラーコード)を時刻表示より優先して表示します。^㉑

暖房運転表示

暖房運転中に表示します。^⑮

給湯温度設定表示

給湯温度を表示します。(注:ふろ自動運転中、ふろ注湯時は、ふろの設定温度が優先され給湯されます。)^⑮

ふろ自動運転表示

ふろ自動運転中であることを表示します。^⑩

ふろ温度設定表示

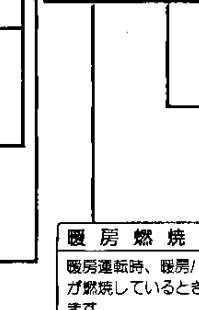
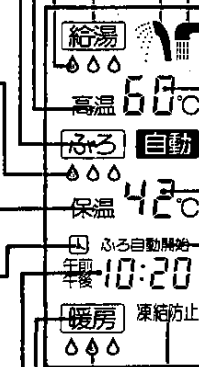
ふろ側の設定温度を表示します。^⑩

ふろ自動開始表示

タイマー予約時刻設定中に表示します。^㉑

凍結予防運転表示

凍結予防運転中に表示します。^㉑



各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン

○内の数字は説明しているページを示します。

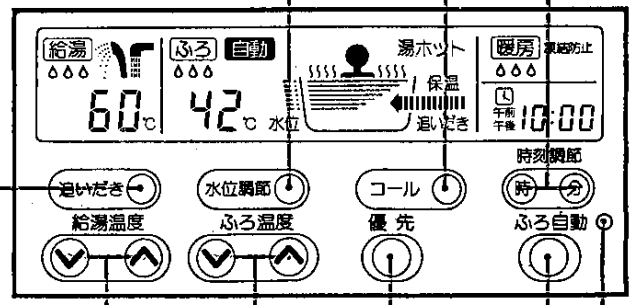
スイッチ説明

追いだしスイッチ
ふろを追いだきするとき「入」にします。湯ホットと追いだきの表示をします。⑬

水位調節スイッチ
浴槽水位を設定するスイッチです。⑪

コールスイッチ
押すと台所リモコンのブザーがなります。⑮

「時」「分」スイッチ
現在時刻を設定するスイッチです。⑭



ふろ温度設定スイッチ
ふろ自動運転・追いだし運転するとき希望の温度に設定します。⑩

優先スイッチ
押すとシャワー温度の設定を優先して行います。再度押すと、台所リモコンの設定温度での出湯となります。台所リモコンでは優先の温度設定はできません。⑮

ふろ自動スイッチ・ランプ
ふろを自動運転するとき「入」にします。ふろ自動スイッチを押すとランプが点灯します。⑩

給湯温度設定スイッチ
優先スイッチを「入」にしたときに、シャワー表示になり希望の温度に設定できます。⑮

各部のなまえとはたらき

各部のなまえとはたらき

浴室リモコン

○内の数字は説明しているページを示します。

表示説明

優先運転表示
優先スイッチを押すとシャワー温度設定が優先されて表示されます。⑮

ふろ運転表示
追いだし・ふろ自動運転中であることを表示します。⑩

ふろ自動運転表示
ふろ自動運転中であることを表示します。⑩

保温表示
ふろ自動運転でお湯張りが完了し、保温運転に入ると表示します。⑫

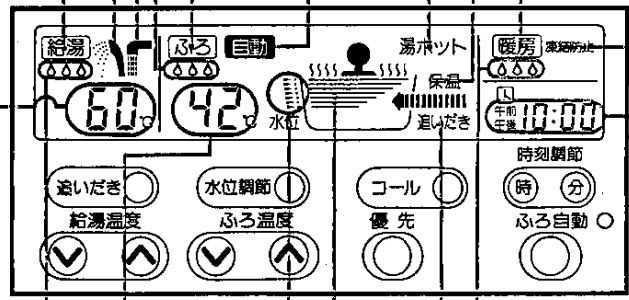
凍結予防表示
凍結予防運転中であることを表示します。⑭

給湯運転表示
給湯運転ができる状態であることを表示します。⑮

ふろ燃焼表示
ふろ注湯や追いだし燃焼のとき表示します。⑩

湯ホット表示
追いだしスイッチを押すと、追いだき中に表示します。⑬

暖房運転表示
暖房運転中であることを表示します。⑮



給湯燃焼表示
給湯運転時、給湯バーナーが燃焼しているとき表示します。⑮

水位設定表示
設定した水位の位置を表示します。⑪

追いだし表示
追いだし・沸き上げ中に表示します。⑬

時刻表示
現在時刻・タイマー予約マークを表示します。予約マークは台所リモコンでタイマー予約したとき青表示します。⑭

ふろ温度設定表示
ふろ側の設定温度を表示します。⑩

沸き上がり表示
ふろが沸き上がり表示します。⑫

暖房燃焼表示
暖房運転時、暖房バーナーが燃焼しているとき表示します。⑮

エラーコード表示
機器に異常があったとき、エラーコードを優先して表示します。⑮

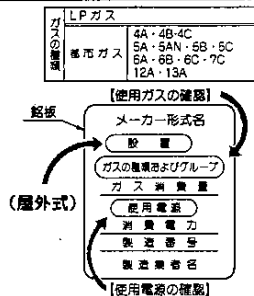
給湯温度表示
給湯の設定温度を表示します。⑮

必ずお守りください

据えつけるときに

● ガスの種類を確かめて

給湯暖房用熱源機(以下熱源機という)フロントカバーの銘板に表示してあるガス以外では使用しないでください。



● 使用電源を確かめて

AC100V用です。
銘板に表示してある電源と、お宅の電源が一致しているか確かめてください。

● 用途について

- 給湯・シャワー・ふろのお湯張り・追いだし・暖房以外の用途には使用しないでください。
- この熱源機は家庭用です。業務用としては使用しないでください。
- この熱源機はソーラー機器(太陽熱温水器)との接続はできません。

● 補助具は付属品・指定品で

標準付属品・指定の別売部品以外の補助具は、使用しないでください。

● 据えつけには設置工事・附帯工事が必要

- お買い上げの販売店か、大阪ガスに依頼し、安全な場所に正しく設置してください。
- この機器は屋外設置形ですので、増改築などによって、屋内状態にしないでください。また、波板などによって、囲いをすることも、おやめください。



● 騒音について

- 近隣の家に迷惑にならない場所に設置してください。設置場所によっては、近隣の家と騒音によるトラブルが生じることがありますのでじゅうぶん注意してください。

● 健浴剤について

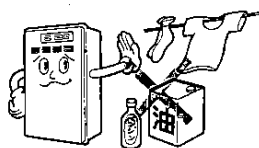
- 硫黄・酸・アルカリをふくんだ健浴剤や洗剤は、熱交換が腐食する原因となりますので使用しないでください。

必ずお守りください

お使いいただくときに

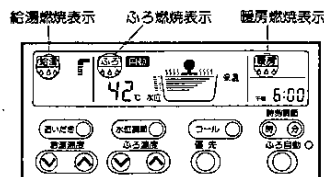
● 火災予防

- 燃えやすいものをそばに置かないで
- 熱源機の上や周辺には紙・布・プラスチックなどの燃えやすいものを置かないでください。
 - 排気口は洗濯物などでおおわないでください。
 - 灯油・ベンジン・揮発性の薬品類と引火のおそれのあるものは近づけないでください。



● ガス事故防止

- ときどきリモコンで燃焼を確かめて
- 使用中の点火、使用後の消化を、燃焼表示(△△△)の点灯・消灯で確かめてください。



ガス漏れに気づいたら

- ガス漏れに気づいたときは、すぐ使用を中止しガス栓を閉め、大阪ガスに連絡してください。
- 万一ガスが漏れたときは、換気扇などの電気スイッチの「入・切」や、マッチ・ライターの使用は絶対にしないでください。爆発事故を起こすことがあります。

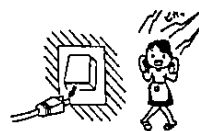


● 電気事故防止

- 電源プラグを抜く時は、電源コードを引張らないで、プラグを持って抜いてください。コードの断線などで感電、過熱、故障の原因になります。
- 電源コードを切断して、プラグを交換したり、延長コードをつないだりしないでください。事故の恐れがあります。

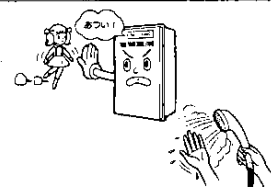
● 雷にご注意

- はげしい雷のときは、使用を中止して電源プラグを抜いてください。(落雷による一時的な過電流で、電子部品が故障することがあります。)その後、雷が過ぎ去ったことを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



● やけどに気をつけて

- 使用中や使用後は、排気口やその周辺はあつくなっていますので、ふれないでください。
- シャワーなど使用後すぐに再度お使いになるときは、手で湯温を確認してからお使いください。(一瞬、熱いお湯が出る場合がありますので、ご注意ください。)



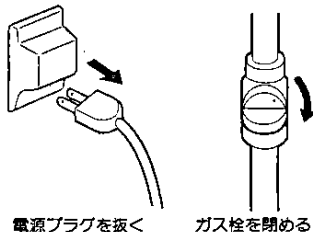
必ずお守りください

お使いいただくときに

- **たまっていた水は飲まないで**
熱源機内に長時間たまっていた水は、飲用または調理に用いないでください。
- **冬期は電源プラグを抜かないで**
気温が下がると、自動的に凍結予防運転を行い、熱源機内の凍結を予防します。
- **長期間使用しない場合**
必ずガス栓、給水元栓を開め、各リモコンおよび放熱器の全てのスイッチを「切」にし、電源プラグを抜いて、凍結予防の処置を行ってください。

アクシデント

- **使用中異常が起きたら**
使用中にふだんと違った状態になったときや、地震・火災などの場合、すぐ使用を中止してください。
- **異常時の処置**
⑦・⑧ページを参照ください。



電源プラグを抜く

ガス栓を開める

ご使用前に

使用中の準備と確認(熱源機の使用前に次のことを確かめてください。)

- **器具の周辺には、紙・プラスチック・油など燃えやすい物がおかれていないか確かめる**
- **給水元栓が全開になっていることを確かめる**

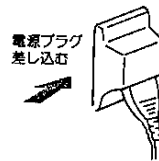


給水元栓
開ける

ご使用前に

使用前の準備と確認(熱源機の使用前に次のことを確かめてください。)

- **熱源機の電源プラグをコンセントに差し込む**



電源プラグ
差し込む

- **ガス栓を全開にする**



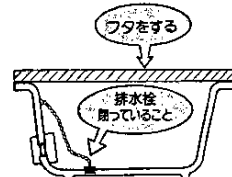
ガス元栓

開ける

ふろ自動運転の使いかた

ふろ自動運転

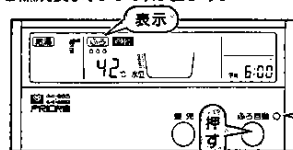
- 1 準備**
- ① 排水栓が閉まっていることを確かめる
 - ② 浴槽のふたをする



*排水栓の確認は習慣づけるようにしてください。

- 2 運転**
- **リモコンのふろ自動スイッチを押す**

- ① ふろ自動ランプ(緑)と「ふろ」自動」の表示が出て、ふろの自動運転が始まります。
- ② ふろ燃焼表示(〇〇〇)が出ます。



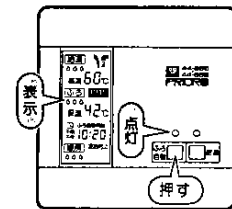
表示

表示

表示

表示

(台所リモコン)



表示

表示

表示

表示

表示

表示

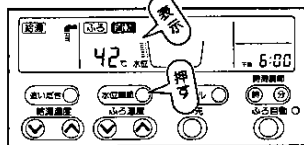
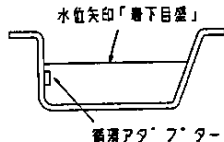
(浴室リモコン)

ふろ自動運転の使いかた

ふろ自動運転

① お湯張り水位を設定する

- 水位調節スイッチで調節します。
- 水位矢印「最下目盛」を基準水位とします。
※基準水位は浴槽の大きさにより上下します。
- 1目盛ごとに約4cm水位が上昇します。
(浅い浴槽のときは約2cmになる場合があります。)
- 水位矢印の移動は、水位調節スイッチを1回押すごとに下の目盛に1つずつ移動し、最下目盛のときに押すと、以後1つずつ上の目盛に移動します。
- お好みの位置に移動するまで繰り返し、水位調節スイッチを押します。

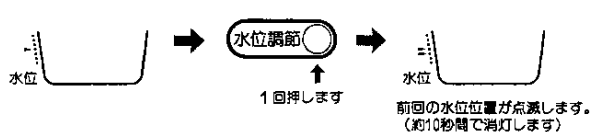


「水位の調節例」

ケース1. 水位矢印が下から4番目にあって、浴槽水位設定を約4cm上げたいとき……水位調節スイッチを7回押します。



ケース2. 水位矢印が下から4番目にあって、浴槽水位設定を約4cm下げたいとき……水位調節スイッチを1回押します。

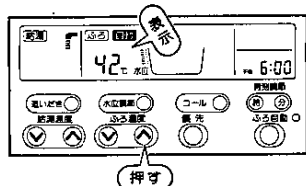


② お湯はり温度を設定する

ふろ温度表示を見ながら、ふろ温度設定スイッチで、設定します。

- ▲……………押すと設定温度が上がります。
- ▼……………押すと設定温度が下がります。

最低36°Cから最高48°Cまで1°C刻みに設定できます。

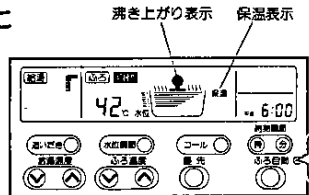


ふろ自動運転の使いかた

ふろ自動運転

① 設定湯量になり沸き上がるとブザーでお知らせします

- 沸き上がり表示と保温表示が出ます。

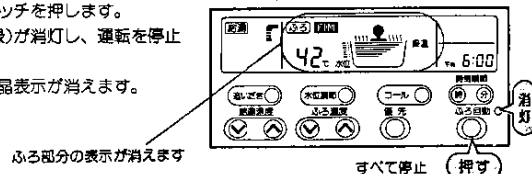


② 4時間保温運転と、足し湯運転とを行い、自動停止します

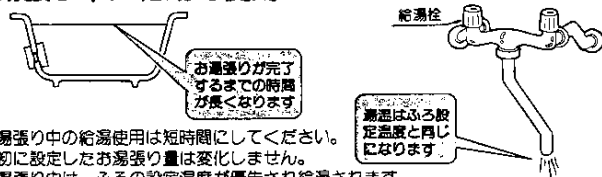
- ふろ自動ランプ(緑)が消灯します。
 - ふろ部分の液晶表示が消えます。
- (注) ●浴槽の水位設定が低かった場合は水位調節スイッチを押して水位を上げてください。
●ふろ温度が低いと感じた場合は追だしスイッチを押してください。

③ ふろ自動運転を途中で停止するとき

- ① ふろ自動スイッチを押します。
- ② 自動ランプ(緑)が消灯し、運転を停止します。
- ③ ふろ部分の液晶表示が消えます。



④ お湯張り中に給湯を使用したとき



- お湯張り中の給湯使用は短時間にしてください。
- 最初に設定したお湯張り量は変化しません。
- お湯張り中は、ふろの設定温度が優先され給湯されます。

⑤ 浴槽に、のこり湯のあるとき

- 設定した湯量までお湯張りし、設定温度まで自動的に沸き上げます。(ただし、場合によっては水位が変化することがありますのでのこり湯が循環アダプター以下の場合は、のこり湯を抜いて使用していただくことをおすすめします。)



⑥ 入浴時のご注意

- 入浴時には浴槽内の循環口をタオルなどでふさがないようにください。故障の原因となります。

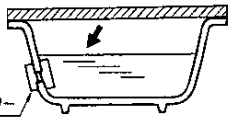
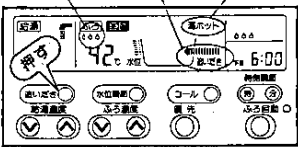
ふる自動運転の使いかた

ふる自動運転の使いかた

こ 注 意	<h3>ふる自動運転</h3> <ul style="list-style-type: none"> ● 運転中に停電・断水・ガスの供給が停止したとき
	<p>停電 ……運転は停止し、すべてのランプおよび表示が消灯します。再通電したときは、ページ⑩の「ふる自動運転の使いかた」にしたがって操作してください。</p>
	<p>断水 ……運転は停止しますが、給湯 ふる 自動 表示は表示したままです。(ただし60分をこえる断水時はエラーコード表示をします。412コード)</p> <p>ガスの供給が停止 ……①水張りのみ行い、ふる自動ランプは点灯したままでエラーコード表示をします。(お湯張り中は111コード、追いだき中は113コード) ②ガスの供給が再開したとき、ページ⑩の「ふる自動運転の使いかた」にしたがって操作してください。</p>

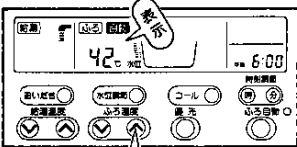
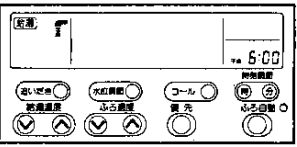
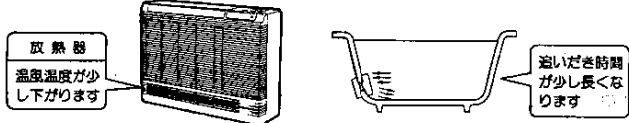
追いだきの使いかた

追いだきの使いかた

1 確 認	<h3>追いだき運転</h3> <ul style="list-style-type: none"> ● 浴槽内に水または、お湯があることを確かめる <p>● お湯が無いとき、誤って追いだきスイッチを押した場合には約30秒間運転した後安全装置が作動して自動停止します。熱源機に異常は生じません。</p> 
	<p>● 追いだきスイッチを押す</p> <p>● ふる燃焼表示/湯ホット表示、追いだき表示が出て、設定された温度に沸き上げます。</p> 

追いだきの使いかた

追いだきの使いかた

2 運 転	<h3>追いだき運転</h3> <p>② 追いだき温度を設定する</p> <p>ふる温度表示を見ながら、ふる温度設定スイッチで、設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ▲ ……押すと設定温度が上がります。 ▼ ……押すと設定温度が下がります。  <ul style="list-style-type: none"> ● ふる温度は、約36°Cから約48°Cまで調節できます。 ● ここで設定したふる温度は、次に使用するふる自動・追いだきの設定値になりますのでもとのふる温度設定にしたい場合はもとの温度設定に変更してください。 ● 浴槽湯温により沸き上げ温度が異なります。
	<p>③ 沸き上がると自動停止します</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 設定温度に到達すると、ふる部分の表示が消えます。 ● 沸き上がると、ブザーでお知らせします。 
こ 注 意	<p>● 暖房運転中にふる自動・追いだきを使用したとき</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ふる自動・追いだきの中に放熱器を運転すると、放熱器の温風温度が少し下がります。 
	<p>● 追いだき停止タイマーについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 追いだき時間が90分以上になると、自動停止します。(エラーコード表示「002」が点滅します)特に大型浴槽の場合、希望の温度になる前に停止することがあります。この場合は、再度、追いだきスイッチを「入」にしてください。 <p>● 運転中に停電・断水・ガスの供給が停止したとき</p> <p>停電 ……運転は停止し、すべての表示が消灯します。再通電したときは、再度、追いだきスイッチを「入」にしてください。</p> <p>断水 ……断水してもそのまま追いだきを行います。暖房水が不足してくると、安全装置が作動し、追いだきができなくなります。(エラーコード表示「170」が点滅します)このときは、再通水後⑩ページの「処置方法」の操作をしてください。</p> <p>ガスの供給が停止 ……運転が停止し、エラーコード表示「113」が点滅します。ガス供給が再開された時、追いだきスイッチを再度「入」にしてください。</p>

給湯の使いかた

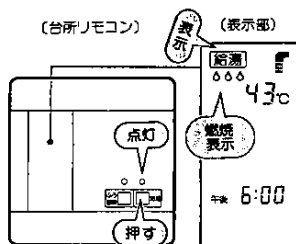
給湯の使いかた

1 運 転

給湯運転

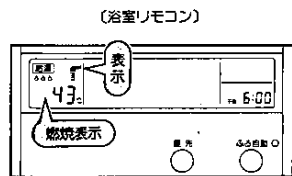
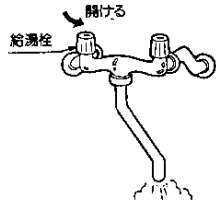
① 台所リモコンの給湯スイッチを「入」にする

●台所リモコンの給湯運転ランプ(緑)、給湯運転、温度表示が表われ給湯運転可能な状態となります。



② お湯を使用する場所の給湯栓を開ける

●バーナーに点火し、燃焼中はリモコンの給湯燃焼表示(△△△)が出ます。



2 温 度 調 節

● 給湯温度設定スイッチで温度設定を行う

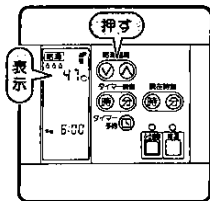
台所リモコンの場合

●給湯温度表示を見ながら、給湯温度設定スイッチで設定します。

- Ⓐ……………押すと設定温度が上がります。
- Ⓑ……………押すと設定温度が下がります。

●給湯温度は、約36°Cから約48°C、60°Cに設定できます。

(60°Cに上げたいときは、48°Cになったときに2秒以上Ⓐを押し続けてください。)



シャワー表示(〃)の時は、台所リモコンでは温度調節ができません。給湯運転スイッチを2回押して、給湯表示(〒)を確認した後、温度調節を行ってください。シャワー使用中は温度調節変更をしないでください。

給湯の使いかた

給湯の使いかた

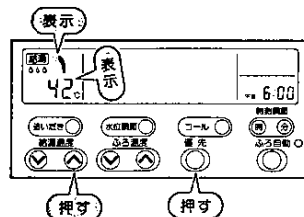
2 温 度 調 節

給湯運転

浴室リモコンの場合

●優先スイッチを押してシャワー表示にすると給湯温度設定ができます。設定方法は台所リモコンの場合と同じです。

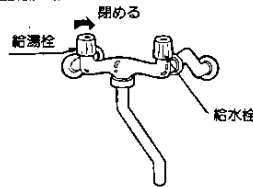
給湯表示(〒)の時は、浴室リモコンでは温度調節ができません。優先スイッチを押して、シャワー表示(〃)を確認した後、温度調節を行ってください。



3 停 止

● 給湯栓を閉める

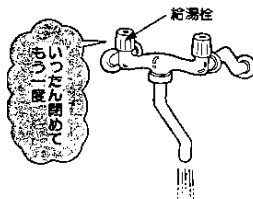
●給湯バーナーが消火し、リモコンの給湯燃焼表示(△△△)が消えます。



ご 注 意

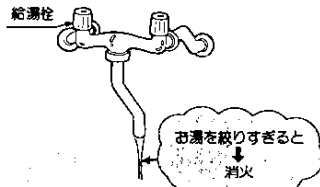
● お湯が出ないときは再操作を

再操作しても、お湯が出ないときは、サービスを依頼してください。



● 給湯栓は絞りすぎないで

給湯栓を絞りすぎると、消火します。

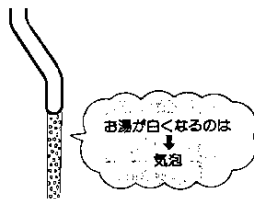


給湯の使いかた

給湯運転

● お湯が白くなるのは?

お湯が白くなることがあります。これは、水の中の空気が分離して、気泡となったものですから心配いりません。



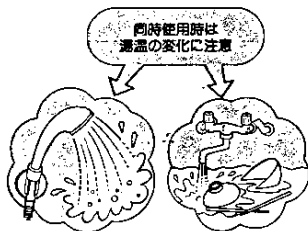
● シャワーを使用する前には湯温を確かめて



● 2箇所使用するときは湯温の変化に気をつける

● 2箇所で同時使用されると、ぬるくなったり、湯量が少なくなることがあります。シャワー使用中は、特に注意してください。

● 給湯中に、浴室リモコンの優先スイッチを押してシャワーを使用すると給湯側もシャワー温度出湯になります。

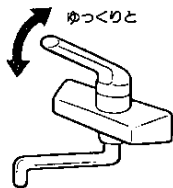


● 給湯栓はゆっくり操作で

給湯栓(特にシングルレバー式)は急に閉めると、音が出ることがあります。

(これは水撃作用(ウォーターハンマ)によるもので故障ではありませんが、熱源機の寿命を短くすることがあります。ゆっくり操作をしてください。)

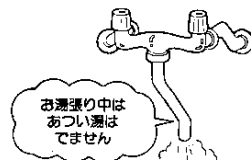
このとき、過圧防止安全装置から、少量の水が出る場合があります。



給湯の使いかた

給湯運転

● ふろ自動運転でのお湯張り中に給湯運転しますと、給湯温度は浴室リモコンで設定したふろ設定温度になります



● 給湯停止タイマーについて

給湯運転を連続90分使用すると、燃焼を自動停止します。(エラーコード「001」が点滅します) この場合は、給湯運転を一度停止し、再度給湯運転をしてください。

● 停電・断水・ガスの供給が停止したとき

停電 …… 運転は停止しますが、水が流れたままとなりますので、給湯栓を閉めてください。

断水 …… 運転は停止しますが、再通水すると自動的に点火しますので給湯栓を閉めてください。

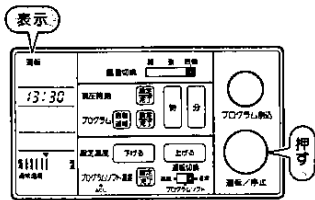
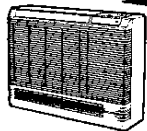
ガス供給が停止 …… 運転は停止し、エラーコード表示「111」が点滅します。ガスの供給が再開されても運転はしません。ガスの供給が再開されるまで給湯栓を閉めてください。

暖房の使いかた

暖房運転

放熱器の場合

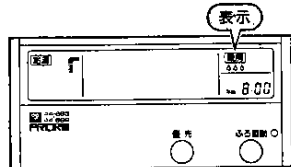
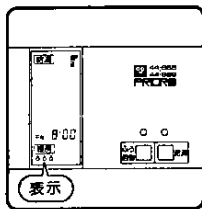
●運転スイッチを入れる



- 台所リモコン、浴室リモコンに暖房運転表示が出ます。
- 暖房/バーナーに点火し、自動的に暖房を開始します。
- 燃焼中は台所リモコン、浴室リモコンに暖房燃焼表示(△△△)が点灯します。
- 暖房燃焼表示(△△△)は、室温により点灯↔消灯をくり返すことがあります。

(台所リモコン)

(浴室リモコン)

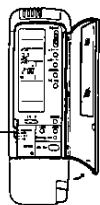


ガス温水エアコン暖房運転の場合

- ①リモコンの冷暖切替つまみを「暖房」にする
- ②リモコンの「運転/停止」ボタンを押す

- ガス温水エアコン室内機の運転ランプが点灯します。
- 台所リモコン・浴室リモコンの表示は、放熱器の場合と同様です。

ワイヤレスリモコン

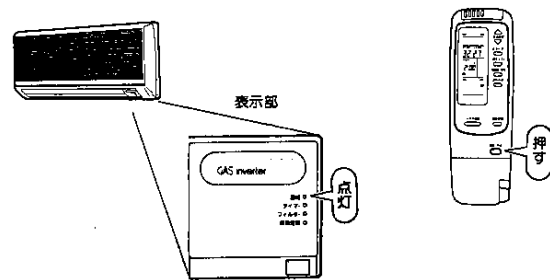


冷暖切替つまみ

暖房の使いかた

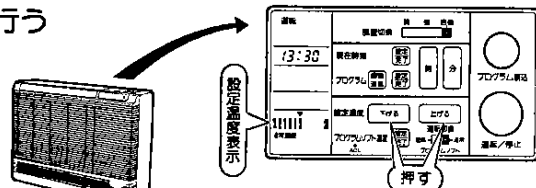
暖房運転

1 運転

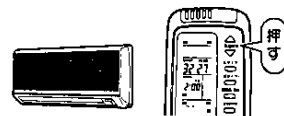


2 温度調節

●室温の調節は放熱器の温度調節で行う



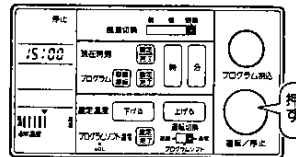
●ガス温水エアコンの場合は、リモコンの室温設定スイッチで調節を行う



3 停止

●放熱器の運転スイッチを「切」にする

- 暖房/バーナーが消火し、台所リモコン・浴室リモコンの暖房運転表示、および暖房燃焼(△△△)が消えます。
- ガス温水エアコンの場合はリモコンの「運転/停止ボタン」を押して「停止」にします。運転ランプが消灯します。



暖房の使いかた

暖房の使いかた

こ

注

意

暖房運転

● 点火しないときは再操作を

- 放熱器のスイッチを「切」/「入」してください。
- ガス温水エアコンの場合は、リモコンの運転/停止ボタンをいったん押して「停止」にして再操作してください。



● 放熱器(ガス温水エアコン等)の説明書も合わせてよく読んで

放熱器(ガス温水エアコン等)には、いろいろの種類があります。それぞれに従って操作してください。

● 運転中に、停電・断水・ガスの供給が停止したとき

停電 …… 運転は停止します。再通電すると運転を再開(放熱器により異なります)しますが、停電中は念のため放熱器の運転スイッチを「切」にしてください。

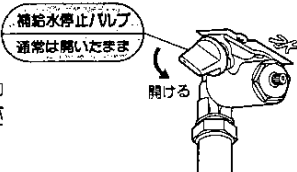
断水 …… そのまま使用できますが、暖房水が不足していると、安全装置が作動し暖房運転が停止します。
このときは、再通水後、②ページの「処置方法」の操作をしてください。

ガスの供給が停止 …… 運転は停止しエラーコード表示「13」が点滅します。ガス供給が再開されても運転はしません。いったん放熱器の運転スイッチを「切」にし、ガスの供給が再開された後、放熱器の運転スイッチを入れてください。

暖房水の補給について

● 暖房水は自動補給

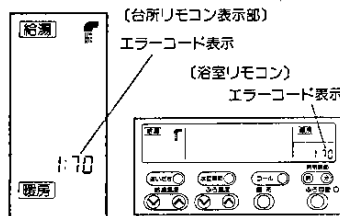
- 暖房水は蒸発などにより減少します。
- 熱源機の暖房水が不足すると、暖房水は自動的に補給されます。熱源機右下の補給水停止/ループは、開いたままにしておいてください。



暖房水の補給について

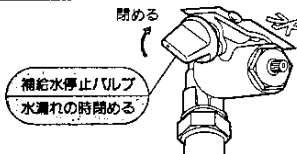
● 断水のと看

- 断水時等に暖房水が一定量以下になると、安全装置が働き、暖房運転は停止します。
- リモコンの時刻表示部に「13」のエラーコードの表示が点滅し、通水しても、暖房および追いだきが使用できません。
- 上記エラーの時は、②ページの「処置方法」の操作をしてください。



● 暖房水補給停止

- 万一、熱源機や放熱器(ガス温水エアコン等)から水が漏れたときには、補給水停止/ループで暖房水の補給を停止してください。



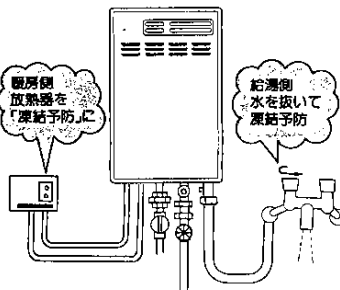
凍結による故障をふせぐために

● 寒波がきたら凍結に注意 (電源プラグは抜かないで)

冬期は急な寒波のために、熱源機および給湯・暖房配管内の水が凍結し、破損する場合があります。熱源機の凍結予防運転のため、電源プラグは抜かないでください。

● 凍結予防操作は給湯側と暖房側、ふろ側の3つが必要

この熱源機は、給湯用と暖房用の2つの熱交換器を内蔵しています。凍結予防操作は給湯側、暖房側そしてふろ側の3通り行ってください。



※放熱器(ガス温水エアコン等)の種類によっては自動的に作動するものもあります。

凍結予防のしかた(給湯側)

- 通常は凍結予防ヒータが作動し凍結予防運転を行います。
- 長期不在の場合や低温注意報が出た場合、念のため次の手順で水抜きをしてください。

暖房水の補給について

凍結による故障をふせぐために

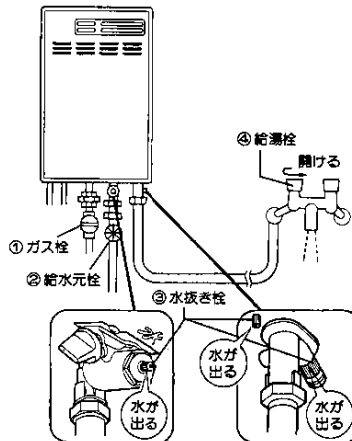
凍結による故障をふせぐために

凍結予防のしかた(給湯側)

水抜きのみかた

- ① ガス栓閉める
- ② 給水元栓を閉める
- ③ 水抜き栓を開ける(3本)
- ④ すべての給湯栓を全開にする

- ③水抜き栓と、④給湯栓から水が抜けるのを確かめてください。
- 次にお使いになるまで、このままにしておいてください。



再使用のみかた

- ① 水抜き栓(3本)を閉める
- ② 給水元栓を開け、すべての給湯栓から水が出るのを確かめる
- ③ 給湯栓を閉める
- ④ ガス栓を開ける

使用するときには③～④ページの「給湯の使いかた」に従ってください。

凍結予防のしかた(暖房側)

放熱器(ガス温水エアコン等)の運転スイッチを「凍結予防」に合せる

※放熱器(ガス温水エアコン等)は、種類によって凍結予防運転の方法が異なるため、それぞれの説明書をお読みください。

- 暖房を使用していなくても、気温が下がると、自動的に熱源機のポンプが回り、凍結を予防します。

- 暖房側の凍結予防には、不凍液も使用しています。(不凍液は大阪ガス指定のものをご利用ください。)

不凍液は、適正濃度を保つため、1年に1度点検が必要です。
お買い上げの販売店または、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

凍結による故障をふせぐために

凍結予防のしかた(ふろ側)

- 通常は凍結予防ヒータが作動し凍結予防運転を行います。
- 長期不在の場合は、浴槽の水は抜いてください。
- 急激な寒波がきたときは、ふろ回路の水抜きもしてください。(浴槽の水を抜き、追いだしスイッチをONにします。数分後にエラー表示が出ますが異常ではありません。追いだしスイッチを再度OFF→ON→OFFしてエラー表示を消してください。)

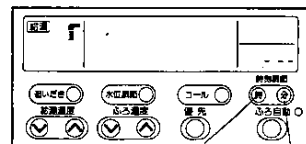
凍結したときの処置

- 万一凍結した場合は、使用しないでください。
凍結したままお使いになると、熱源機や配管が破損することがあります。
- 凍結が解けたあと、水漏れがないか確かめて使用してください。
- 熱源機や配管が破損しますと、高額な修理費用がかかる場合があります。(有料)

タイマー操作について

現在時刻の合わせかた

- 浴室リモコンの操作カバーを開けて行ってください。
- 電源が「入」の状態です。
- 停電時の再通電後も「---」が表示します。
- 各スイッチの「入」「切」に関係なくセットできます。
(ただし、エラーコード表示が出ている場合はセットできません。)



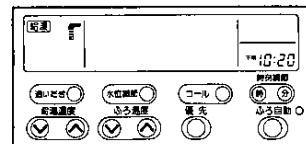
「時」スイッチ 「分」スイッチ

●「時」スイッチを押します

- (例：現在時刻が午前10時20分の場合)
「時」スイッチを押して、「午前10:00」にします。

●「分」スイッチを押します

- 「分」スイッチを押して、「午前10:20」にします。
「時」「分」スイッチは、一度押すと各々1時間、1分ずつ変わります。押し続ける」と連続して表示が変わります。



※台所リモコンの場合も同様です。

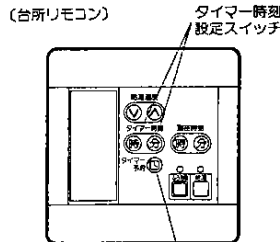
現在時刻設定スイッチを押して、現在時刻を合わせてください。

タイマー操作について

タイマー運転

●タイマー時刻の合わせかた

- 現在時刻を合わせませんと、使用できません。まず、現在時刻を合わせてください。
- 各スイッチの「入」「切」に関係なくセットできません。
- ただし、エラーコード表示が出ている場合はセットできません。
- タイマー時刻設定スイッチを使用します。



①「時」スイッチを押します

(例：タイマー時刻(ふろ自動運転開始時刻)を午後5時30分に合わせる場合。)

- 「時」スイッチを押して、「午後5:00」にします。(このとき、時刻表示の上に「ふろ自動開始」が表示されます。)

②「分」スイッチを押します。

- 「分」スイッチを押して、「午後5:30」にします。(約1秒後にタイマー時刻が点滅して、現在時刻表示に戻ります。)

③時刻設定を変えるとき

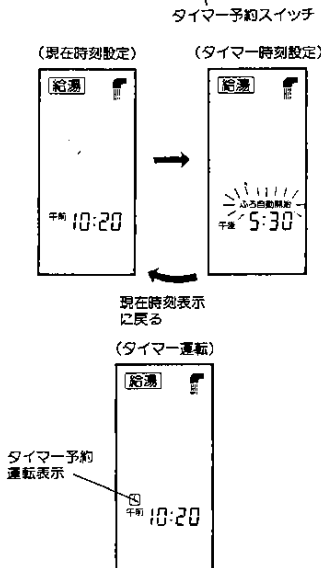
上記①、②と同じ方法で行ってください。

④時刻設定を確認したいとき

- タイマー時刻設定スイッチ「時」「分」どちらかのスイッチを押してください。約1秒間、タイマー時刻を点滅して表示します。

●タイマー運転のしかた

- タイマー時刻を設定した後、タイマー予約スイッチ⑤を押します。(④が表示されます。)
- タイマー運転を解除したいときは再度、タイマー予約スイッチ⑤を押します。(④の表示が消えます。)



エラーコード表示・ブザーについて

- 機器に異常があったとき、エラーコードを時刻表示より優先して表示します。
- 浴室リモコンのコールスイッチを押している間、台所リモコンのブザーがなります。
- ふろ自動運転で、ふろが沸き上がると浴室リモコン、台所リモコンともブザーがなります。

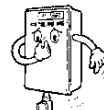
点検・手入れ

※ガス・水を止めてから行ってください

点検

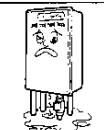
●ガス臭くありませんか？

- ガス臭いときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を開け、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。



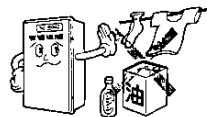
●水漏れはありませんか？

- 水漏れしているときは、すぐ使用を中止し、給水元栓、ガス栓を開け、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。



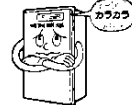
●燃えやすいものがそばにおかれていませんか？

- 器具の上や周囲に燃えやすいものを置いていますか？
- 排気口や給気口をふさいでいませんか？



●異常音はありませんか？

- 異常音のときは、すぐ使用を中止し、ガス栓を開け、お買い上げの販売店か、担当メンテ会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。



手入れ

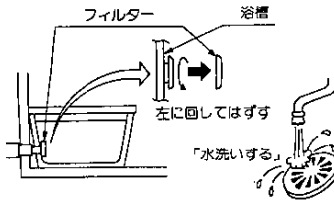
●熱源機は汚れていませんか？

- お手入れは、ガス栓を開け、熱源機が冷えてから行ってください。



●循環アダプターのフィルターのそうじ

- 浴槽内の循環アダプターのフィルターを外し、月に1回程度そうじしてください。
- ※なおフィルターのそうじをしたあとは必ずもとのように取り付けてください。



●リモコンは汚れていませんか？

- やわらかい布で水又は台所用中性洗剤を使用し、かたく絞り軽くふきとってください。

点検・手入れ

アフターサービス

サービスのお申込み

- ①、②ページの「故障・異常の見分けかたと処置方法」の項を見て、もう一度確認してください。
- 確認のうえ、それでも不明な場合は、ご自分で修理しないで買い上げの販売店か、担当メンテナンス会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。

(1)品名……ガス給湯暖房用熱源機

(2)品番……フロントカバー下部に貼付てあります。→

(3)現象……(できるだけ詳しく)

(4)道順……(できるだけ詳しく)

(N)44-865(U)

大阪ガス株式会社

744 865 07

(DT-244RA-AQ)

転居される場合

- ガスの種類の異なる地区へ転居される場合は、改造・調整が必要です。買い上げの販売店か、担当メンテナンス会社もしくは大阪ガスへ連絡してください。
- この場合の改造・調整に要する費用は保証期間内であっても有料です。
- 使用ガスグループによっては生産していないものがありますので、改造できない場合があります。

保証と補修について

- この熱源機には保証書を添付しています。保証書は、買い上げの販売店か、担当メンテナンス会社もしくは大阪ガスでお渡ししますから、所定事項の記入および記載内容を確認し、大切に保管してください。

保証期間中は

保証書に記載のように熱源機の故障について修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。保証書を紛失されますと、保証期間内であっても修理費をいただくことがありますので、この取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証期間経過後は

- 買い上げの販売店か、担当メンテナンス会社もしくは大阪ガスへ相談してください。
- 補修用性能部品を調達したうえ修理によって機能が維持できるときは、お客様のご要望により有料修理します。
- 補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切後10年間です。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

定期点検のおすすめ

- 使用上支障がない場合でも、不慮の事故を防ぎ、安心してより長くご使用いただくために、年1回程度の定期点検をおすすめします。買い上げの販売店か、担当メンテナンス会社もしくは大阪ガスに相談してください。

仕様一覧表

品名		ガス給湯暖房用熱源機			
品番		44-865	44-866	44-867	44-868
形式名		GS-R243T ₂ -L5	GS-RT243T ₂ -L5	GS-RTF243T ₂ -L5	GS-RTB243T ₂ -L5
品番		DT-244RA-AQ			
屋外設置					
設置方式		PS標準設置形	扉内設置形	扉内前方排気延長形	扉内後方排気延長形
外形寸法		高さ750mm 幅480mm 奥行300mm			
電源		AC100V 60Hz			
点火方式		高圧連続スパーク点火(メインバーナーダイレクト点火)			
消費電力	同時使用時	320W 停止時(道電時)8W			
	給湯	60W			
	暖房	180W			
	風呂	290W			
温度	凍結予防ヒータ作動	ヒータ128W+ポンプ運転133W			
	給湯	約36℃～約48℃(1℃刻み)+60℃			
	暖房	約80℃または、約90℃、約70℃、約65℃の3段階			
	追いだしお湯はり	約36℃～約48℃(1℃刻み)			
重量	重量	52kg			
	接続	ガス	R3/4 おねじ		
接続	給水・給湯	G1/2おねじ(15A溶剤継手付属)			
	風呂	G1/2おねじ(15A溶剤継手付属)			
	暖房(温水)	G3/4おねじ(15A溶剤継手付属)			
	電気	CTC31			
別売品	オーバーフロー	R1/2 おねじ(15A)			
別売品	据置台、配管カバー、循環アダプター、扉内設置用取付ボックス				

ガス消費量	ガス種	都市ガス13A	LPGガス
		給湯・暖房同時使用	44,400kcal/h
給湯	給湯	29,800kcal/h	2,23kg/h
	暖房	14,600kcal/h	1,16kg/h
給湯能力(出湯量に換算)	25℃上昇	16ℓ/min	14.4ℓ/min
	40℃上昇	10ℓ/min	9.0ℓ/min
暖房能力	暖房能力	12,000kcal/h	11,300kcal/h
	追いだし能力	7,500kcal/h	7,500kcal/h

※本仕様は予告なしに変更することがあります。

故障かな？

● 次のような場合は故障ではありません。

現象

寒い日に排気口から湯気がでる

排気ガスの水分が水蒸気になるためであり異常ではありません。

給湯停止後もファンの回転音がする

再使用時の点火をより早くするため約10分間は回転しています。

給湯栓を絞るとお湯が白くなる

水の中の空気が分離して気泡となるためです。

長時間、給湯を使っていると火が消える

給湯を90分間連続して使うと自動的に火が消えるようになっています。

給湯栓を急に閉めるとゴツンと音がすることがある

水が急にとまるために発生する音で異常ではありません。

お湯はり中に浴そうの循環口から空気が出て、「ポコポコ」と音がする

お湯はり中のお湯の流れにより空気を吸い込んでいるためです。

お湯はりを約90分間、連続して使用すると、火が消えて運転を停止する

浴そうの栓の閉め忘れの時などにはたります。

リモコンの暖房燃焼表示(△△△)がついたり消えたりする

お部屋の温度に応じて(△△△)がついたり消えたりします。

停電後や電源抜き差し後の最初の暖房・風呂運転で、運転を停止してもポンプが回り続ける

暖房水回路の空気抜きのため約24分間ポンプが運転します。

約1ヶ月くらい暖房運転をしない時、最初の運転で暖房を停止してもポンプが回り続ける

暖房運転が停止状態で約720時間経過した場合、最初の暖房運転は約24分間暖房水回路の空気抜きのためポンプが運転します。

停電後や電源抜き差し後の最初の暖房・風呂追いだきで燃焼表示(△△△)がつくのに時間がかかる

熱源機のセルフチェックのため電源投入後の最初の暖房・風呂追いだきは約3分間燃焼を行ないません。